

バイオマスプラ、生分解性プラの新機軸 ～市場ニーズの変化とその将来～

環境問題は「待ったなし！」のステージに入っています。中でもプラスチックは、近年、海洋プラ問題、マイクロプラ問題を受けて新たな局面に入りつつある。市場、技術ともに急激に変化しつつあり、環境問題の専門家以外にはわかりづらい展開になりつつあります。

そこで、本書籍では、プラスチックの環境問題、およびバイオプラスチックに関して、全体を俯瞰し、どこに大きな変化が現れているのかを明確化することによって、関係者のビジネスに資する資料集となっております。

ビジネスにとって変化はチャンスでもあり、リスクでもあります。市場に大きな変化が起こりつつある今、この資料集が、皆様のビジネスに資することを願ってやみません。

- * 発刊：2020年11月4日 * 資料集(報告書)体裁：A4版 106頁(書籍)
- * 発行元：(有)カワサキテクノロジーサーチ
- * 価格：書籍 220,000円(本体価格200,000円+消費税)
書籍(PDF付) 242,000円(本体価格220,000円+消費税)

取り扱い 東洋紡 PPS

PPS 情報担当者行き

「バイオマスプラ、生分解性プラの新機軸」申込書

(株)東洋紡PPS 下記共通 e-mail に送信をお願い致します。

東洋紡 PPS : semi@toyobo-pps.co.jp

貴社名		申込日	
住所	〒		
TEL		FAX	
所属		役職	
フリガナ 氏名		E-mail	
書籍のみ	冊	書籍(PDF付)	セット

◆お問い合わせ先：(株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス 大阪
〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目1番16号 フジタ東洋紡ビル 4階
TEL 06-6348-1363 情報担当者宛 e-mail: semi@toyobo-pps.co.jp

【お客様情報の取扱いについて】

ご記入事項は、今回のお申込確認などの事務処理、弊社および東洋紡グループ会社からのご案内のみに利用いたします。ただし、他社出版物で、弊社が取次販売する為に版元からの要請があった場合は、会社名情報のみ開示することがあります。

バイオマスプラ、生分解性プラの新機軸 ～市場ニーズの変化とその将来～

<目次>

第1章 はじめに

第2章 まとめ

第3章 バイオプラ、バイオマスプラ、生分解性プラ概要

- 1) 定義、2) バイオマスプラの市場、3) バイオプラの認定、4) 過去の経緯、
- 5) 国内入手可能なバイオプラ

第4章 市場の変化

- 1) ニーズの変化、2) 拡大生産者責任の浸透、3) ESG投資と経営者の意識変化、
- 4) ESG投資とプラスチック

第5章 プラユーザー(ブランドオーナー)の変化

- 1) シングルユース(食品メーカー等)、2) PETボトルの重要性と飲料メーカーの対応、
- 3) 即席麺メーカー、4) 化粧品メーカー、5) 組立製品(電気電子)、6) 組立製品(自動車)
- 7) インフラ(電気、ガス、水道) ①電力、②ガス、③水道

第6章 国の動き、公的支援

- 1) 国の方針、2) グリーン購入法、3) 助成

第7章 プラスチックのリデュース

- 1) PETボトルの例

第8章 プラスチックのリサイクル

- 1) PETボトルのリサイクル、
 - ① ボトル to ボトルリサイクル(メカカルリサイクル)、② ボトル to ボトルリサイクル(ケミカルリサイクル)
- 2) アクリル(PMMA 等)のケミカルリサイクル、3) ポリスチレンのケミカルリサイクル
- 4) 混合プラのケミカルリサイクル(欧州)、5) 混合プラのケミカルリサイクル、
- 6) 複合プラのカスケードリサイクル、7) 複合プラのモノマテリアル化、
- 8) 複合プラの剥離・リサイクル技術

第9章 バイオマスプラスチックの動向

- 1) 化石資源由来プラをバイオマス化、2) バイオマス化で有利な品質を獲得
- 3) 生分解性プラのバイオマス化 80

第10章 生分解性プラスチックの動向

- 1) バイオマスプラと生分解性プラ、2) 主な生分解性プラ、3) ポリ乳酸(PLA)、4) PHBH、
- 5) PBS、6) PBAT、7) PEF、8) 生分解性プラの用途、
 - ① 農業用マルチングフィルム、② 土木シート(地盤)、③ 植生シート(法面等)、④ 土のう、
 - ⑤ 土木用パイプ、チューブ、⑥ ドレーン材(地盤改良)、
 - ⑦ フラックプラグ(シェールオイル掘削用)、⑧ シードテープ、
- 9) 生分解ではないが PLA の特長を活かした用途、10) PLA新技術の開発、11) 課題、
- 12) 今後